

平成27年度 文京区障害者基幹相談支援センター 事業計画

平成27年4月1日

文京区長 殿

運営法人名 復生あせび会・文京槐の会共同事業体
代表者氏名 安達 勇二
所在地 東京都文京区小日向2-16-15
電話番号 03-5940-2903

平成27年度文京区障害者基幹相談支援センター事業計画を下記のとおり提出します。

1 基本的な運営方針

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業として、文京区障害者基幹相談支援センターは、平成27年4月より区の委託を受け、社会福祉法人復生あせび会と社会福祉法人文京槐の会が、共同で運営します。

現在地域では、障害者及びその家族の高齢化に伴う家族全体に関する相談、また、障害の重複等による複合的な相談など、高度かつ複雑な内容の相談が増えております。そのような地域での課題に対応するための、相談支援活動の中核的な役割を担う相談支援センターを目指します。疾病・障害の種別を乗り越え、きめ細やかな相談支援や障害福祉サービスの利用支援等を、専門職（社会福祉士、精神保健福祉士、保健師等）を配置し行っていきます。

また、地域における相談支援事業者に対する専門的な指導・助言、人材育成を支援するとともに、地域の相談支援事業者等との連携による支援体制の充実を図ることを目指します。

平成27年度は、主に以下の事業を推進します。

【総合相談支援等】

障害及び難病等に関する相談に対し、アウトリーチも含めた総合的な相談支援を行うとともに、支援困難事例への対応や相談支援事業者への助言を行うことを目的としつつ、今年度は、先ず、「基幹相談支援センター」という存在の周知に力を入れ、地域の方々に「こんな感じで利用できるんだ」、という実感を持っていただきます。

【相談支援体制の強化】

指定相談支援事業者を始めとした関係機関と連携・協働し障害福祉に関する福祉ニーズの充足のために利用できる人材や施設、知識等の向上を図り、また、相談員連絡会や自立支援協議会の運営等を行います。

- 指定特定相談支援事業所連絡会を月1回開催し、区とも連携の上、計画相談のあり方について、協議、検討を進めていきます。
- 高齢・障害関係各団体との連携を密にするためにも、各種研修会・勉強会に積極的に参加していきます。
- 関係団体と連携し、当事者活動や支援活動を推進するため、研修等を企画します。
 - ・精神保健福祉事業者実務者連絡会を年3回程度、予防対策課と共に実施します。
 - ・相談支援専門部会定例会議を開催し、事例検討を行っていきます。
 - ・当事者、家族、区内事業者、行政職員等を対象に、年1回程度研修会を実施します。
 - ・地域ニーズ把握のため、事業種別毎の連絡会を年3回実施します。

【地域移行・地域定着】

- 入所施設や精神科病院への働きかけや、地域の体制整備に係るコーディネートを行います。
- 区担当課と連携し、精神科病院への情報収集を行い、長期入院患者に対する退院促進に関する連携を模索します。
 - 区外の地域移行・定着支援事業について情報収集を行います。
 - 文京すまいるプロジェクトの「文京区住まいの協力店」登録不動産業者等と顔の見える関係になり連携を模索します。
 - 指定一般相談支援事業者との連携を強化し、地域移行・定着の具体的な方策を立てていきます。

【権利擁護・虐待防止】

- 障害者等から権利擁護に関する相談に応じ、必要に応じて成年後見制度の利用支援や、虐待防止に関する支援を実施するとともに、その他啓発に関する活動を実施します。
- 虐待防止センターの窓口として、関係課と連携し夜間・休日の通報を受け付けます。

【その他】

- 障害者自立生活支援センター事業を引き継ぎ、各種講座等を行っていきます。

2 平成27年度障害者基幹相談支援センター 事業計画(案)

	項目	27年度の計画
1	総合相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・面接(来所、訪問)や電話等により当事者・家族等の様々な相談を受け、必要時には訪問するなどの確な状況把握等を行い、専門的または緊急の対応についての必要性を判断する。 ・質の向上、対応方針の平準化や重層的課題への対応を実施する。 ・福祉・保健に関するサービスの情報提供及び関係機関の紹介等を行う。 ・サービス利用申請手続きの代行や取り次ぎの便宜を図る。 ・専門的、継続的な関与又は緊急の対応が必要な場合はケース会議を開催する。 ・ピアカウンセリングの実施に向けた検討を行う。 ・基幹相談支援センターの周知活動を行う。
2	相談支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・計画相談のあり方について、関係機関連絡会を開催するとともに、協議会等による整理、検討を行う。 ・関係団体等と連携し、当事者活動や支援活動を推進するため、研修等を企画する。 ・地域におけるインフォーマルサービス等の情報を収集する。 ・相談支援事業所等の会合への出席や連絡会を開催する。 ・基幹相談支援センターの周知活動を行う。
3	地域移行・地域定着	<ul style="list-style-type: none"> ・区担当課と連携し、地域の入所施設や精神科病院での現状と課題を抽出する。 ・地域移行・地域定着の制度の理解や目的を周知し、普及啓発に取り組む。 ・勉強会や事例検討会を実施しスキルアップを図る。
4	権利擁護・虐待防止	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民及び関係者への啓発活動を行う。 ・ケース検討を定期的実施し、対応能力向上と平準化を図る。 ・他機関によるケース検討会議に参加し、対応能力の向上を図る。
5	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・区が指定する障害者自立支援協議会の運営を行う。 ・区が指定する支援区分認定調査対象者に対する調査を実施する。 ・視覚障害者、その他の障害者のパソコン教室を実施する。 ・障害者自立生活支援センター事業を引き継ぎ、各種講座を行う。

3 平成27年4月1日の職員体制

(1) 障害者基幹相談支援センター長

氏名	兼務する業務
安達 勇二	あせび会支援センター

(2) 障害者基幹相談支援センター職員

	氏名	資格	専任 兼任	常勤 非常勤	経験 年数	兼務する業務
1	海老名 大	社会福祉士	専任	常勤	14年	
2	美濃口 和之	社会福祉士 精神保健福祉士	兼任	常勤	12年	グループホーム文京あ せびの家管理者
3	菊池 景子	精神保健福祉士	専任	常勤	13年	
4	岡 順子	社会福祉士 精神保健福祉士	専任	常勤	20年	
5	望月 和美	社会福祉士	専任	常勤	4年	
6	鈴木 聖人	社会福祉士 精神保健福祉士	専任	常勤	11年	
7	高田 俊太郎	社会福祉士 精神保健福祉士	兼任	常勤	8年	あせび会支援センター 施設長

文京区障害者基幹相談支援センター 平成27年度年間計画

柱	実施事業	4				5				6				7				8				9				10				11				12				1				2				3			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
総合相談支援体制の構築	総合相談窓口	体制を構築し、適宜実施																																															
	困難事例への対応・連携	適宜実施																																															
	ピアカウンセリング	5月8日ピアカン事前打合わせ	5月11日ピアカン担当者打合わせ	6月1日ピアカン打合わせ	検討会を開催												事業開始																																
地域相談支援体制の強化	相談支援専門員の育成 →指定特定相談支援事業所連絡会	第2回指定特定相談支援事業所連絡会																																															
	人材育成 →研修や講座の企画運営	第3回指定特定相談支援事業所連絡会																																															
	地域の関係機関のネットワーク化 →研修会等への参加・企画運営	第4回指定特定相談支援事業所連絡会																																															
その他	自立支援協議会各部会運営 (相談支援部会、定例会議)	6月3日 第1回部会																																															
	自立支援協議会各部会運営 (当事者部会)	5月基幹運営計画(案)提出																																															
	パソコン教室	区と調整後実施																																															
	講座・情報提供	5月11日講座打合わせ	6月1日講座打合わせ	検討会を開催												事業開始																																	
地域移の行促・進地域	入所施設や精神科病院への働きかけ	必要な体制整備・資源の開拓を実施していく。同時に区内の課題を抽出していく。																																															
	地域の体制整備に係るコーディネート、資源の開発	区の担当部署と連携し、現状の分析・計画作成・課題について取り組んでいく。																																															
権利擁護・虐待防止	成年後見制度利用支援事業	5月7日 成年後見会議 (内部振返り)	6月4日 成年後見会議 (内部振返り)	7月2日 成年後見会議 (内部振返り)	8月6日 成年後見会議 (内部振返り)	9月3日 成年後見会議	10月1日 成年後見会議 (内部振返り)	11月5日 成年後見会議 (内部振返り)	12月3日 成年後見会議 (内部振返り)	1月7日 成年後見会議 (内部振返り)	2月3日 成年後見会議	3月3日 成年後見会議 (内部振返り)																																					
	虐待防止	障害福祉課との中間打合わせ																																															
		事業所向け研修会																																															
		休日・夜間の虐待防止窓口																																															
		区民向け研修会																																															

文京区障害者基幹相談支援センター 平成27年度4月 月次報告

1.相談件数

電話相談件数(日中)

	身体				知的				精神				難病				その他				合計	
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般		
件数	4	0	5	0	7	5	20	0	8	4	49	1	0	0	0	0	0	1	111	0	215	
	9				32				62				0				112					
																					時間(分)	1,022
																					時間	17時間02分

電話相談件数(夜間)

	身体				知的				精神				難病				その他				合計	
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般		
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0				0				0				0				0				0	
																					時間(分)	0
																					時間	0時間00分

面接相談件数

	身体				知的				精神				難病				その他				合計
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	
件数	3	1	1	0	2	4	5	0	3	1	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	26
	5				11				8				1				1				

同行件数

	身体				知的				精神				難病				その他				合計
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0				0				0				0				0				

訪問件数

	身体				知的				精神				難病				その他				合計
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	
件数	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0				2				3				0				0				

ケースカンファレンス件数

	身体				知的				精神				難病				その他				合計
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	
件数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	0				1				3				0				0				

2.相談支援ケース概要

- ・身体障害者手帳1級全盲の方。現在慢性腎不全で入院中。退院するために姉の手助けが必要だが姉との折り合いが悪い。姉と本人との関係について、円滑な退院支援、退院後の生活環境等の助言をする。今後も継続支援を予定。
- ・発達障害+統合失調症30代男性、三年弱入院中の外出時に帰院せずそのまま実家に退院。本来入院中に保健師と環境整備を行いながら地域移行支援事業につなげていく予定だったが、整わないまま初回外来受診同席。両親と離れ独居生活を組み立てていく相談。支援継続。
- ・文京区就労支援センターからの紹介の方。就労意欲あり。広汎性発達障害、うつ病の既往あり。生活面での課題があるということで、相談先がなく当事業所を紹介される。実際に本人、家族との面接及び自宅の訪問行い、保健師等の関係機関へも報告をあげている。
- ・保健師からの依頼あり。高齢2人暮らしの兄弟だが、双方に精神疾患あり。ケアマネージャー、保健師と相談しながら必要な会議や訪問等を行っている。

3.業務内容件数

出席会議	開催会議
8 回	1 回

来訪者
29 人

(1)出席会議数 8回

- ・ 成年後見制度推進機関ケース会議
- ・ 文京総合福祉センター内連絡調整会議
- ・ 文京区障害者自立支援協議会部会事務局引き継 等

(2)開催会議数 1回

- ・ 第1回指定特定相談支援事業所連絡会

(3)来訪者対応(窓口での施設案内等) 29人

- ・ 文京福祉センター江戸川橋の利用に関すること。
- ・ B-ぐるの利用に関すること。
- ・ 文京区基幹相談支援センターの見学及び案内 等

4.事故報告

なし

5.苦情・要望等

障害者基幹相談支援センターの電話1回線が繋がらないときがある。 → 工事業者に依頼中。

6.その他

(1) 来訪者が4階に上がるのが大変と言われることがあった。→車いすを1台基幹に借りて用意することを文京福祉センター江戸川橋と相談し、文京区障害者基幹相談支援センター内に常備することとする。

(2) 「わたしの便利帳」について、文京総合福祉センターが区のHPに配布場所として掲載されているが、基幹にも置いているのか問い合わせがあった。

→利用者の利便性を考え、1階の基幹相談支援センターでも配付することとする。

(3) B-ぐるの乗継券を基幹に置けないか問い合わせあり。 → バスの中でしか渡せないものであるため不可能。

平成 27 年度 4 月分 文京区障害者基幹相談支援センター電話相談集計(日中)

別	種				身体				知的				精神				難病				その他				合 計
	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	本人	家族	関係	一般	
① 福祉サービス	1		2		2	1	7				5												5	23	
② 生活環境	1					1				1	1											1		5	
③ 日常生活技術						2																		2	
④ 就労																								0	
⑤ 社会参加・余暇活動	1				2																			3	
⑥ ボランティア																								0	
⑦ 権利擁護	1									2														3	
⑧ 健康・医療					1					2	7													10	
⑨ 障害や病状の理解																								0	
⑩ 地域移行											2													2	
⑪ 地域定着											2													2	
⑫ 傾聴					1	1				2														4	
⑬ 人間関係					1		1				1											1		4	
⑭ 家計・経済											1													1	
⑮ 保育・教育											1													1	
⑯ 虐待通報																								0	
⑰ 関係機関調整			2				6			2	21	1										39		71	
⑱ その他			1				6			3	8											66		84	
合 計	4	0	5	0	7	5	20	0	8	4	49	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	111	0	215	
	9				32				62				0				112								

相談総数
215

相談対象	本人	家族	関係者	一般	合 計
件 数	19	10	185	1	215

時間 1,022 分
17時間02分